



No. 6-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第1回

一般国道161号
こまつ
小松拡幅

【再評価】

平成24年9月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

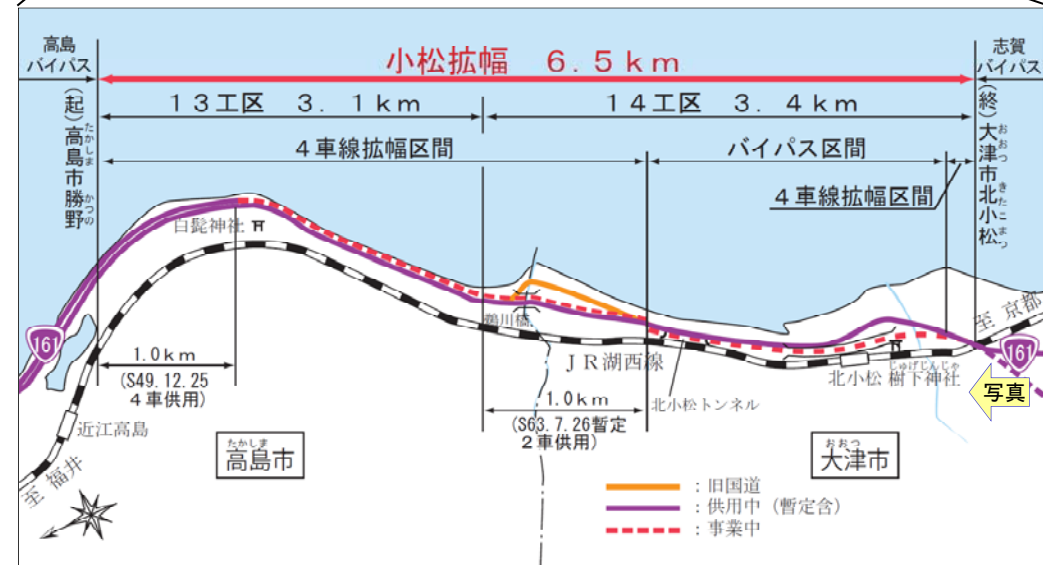
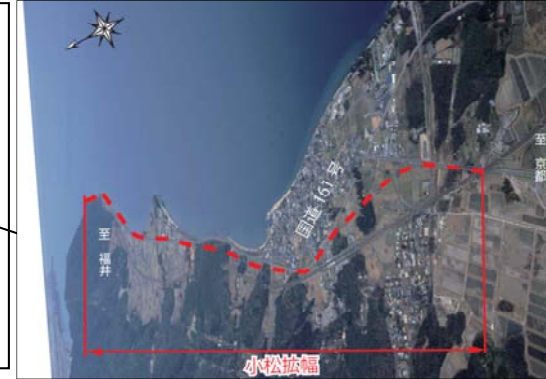
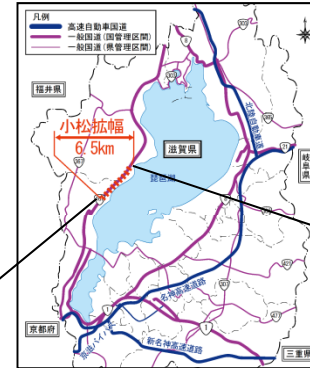
事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 沿道騒音の改善
- 地域の活性化

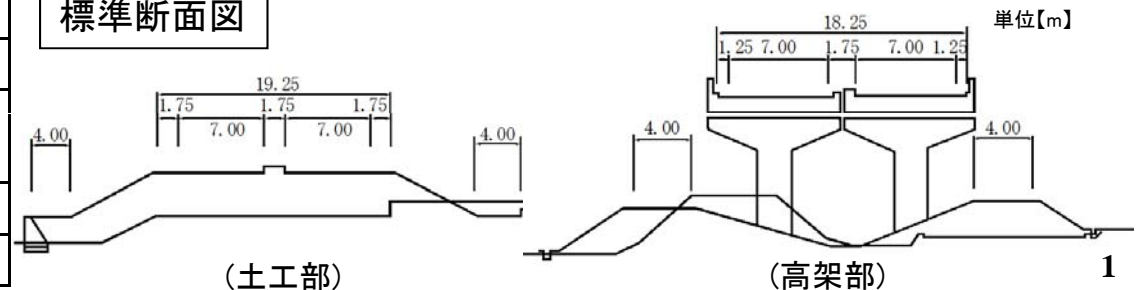
事業の概要、進捗状況

区間	(起) 滋賀県高島市勝野 (終) 滋賀県大津市北小松
道路延長	6.5km
構造規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
標準幅員	19.25m(本線土工部)
計画交通量	22,500台/日
全体事業費	約190億円
事業化	昭和45年度
都市計画決定	昭和50年4月(大津市北小松 2.9km) 昭和51年5月 (高島市鶴川~同市勝野 3.6km)
用地着手	昭和45年度
工事着手	昭和47年度
供用延長	1.0km(完成供用) 1.0km(暫定供用)
事業進捗率	約24%(平成24年3月末現在)
用地取得率	約60%(面積ベース、同上)

位置図



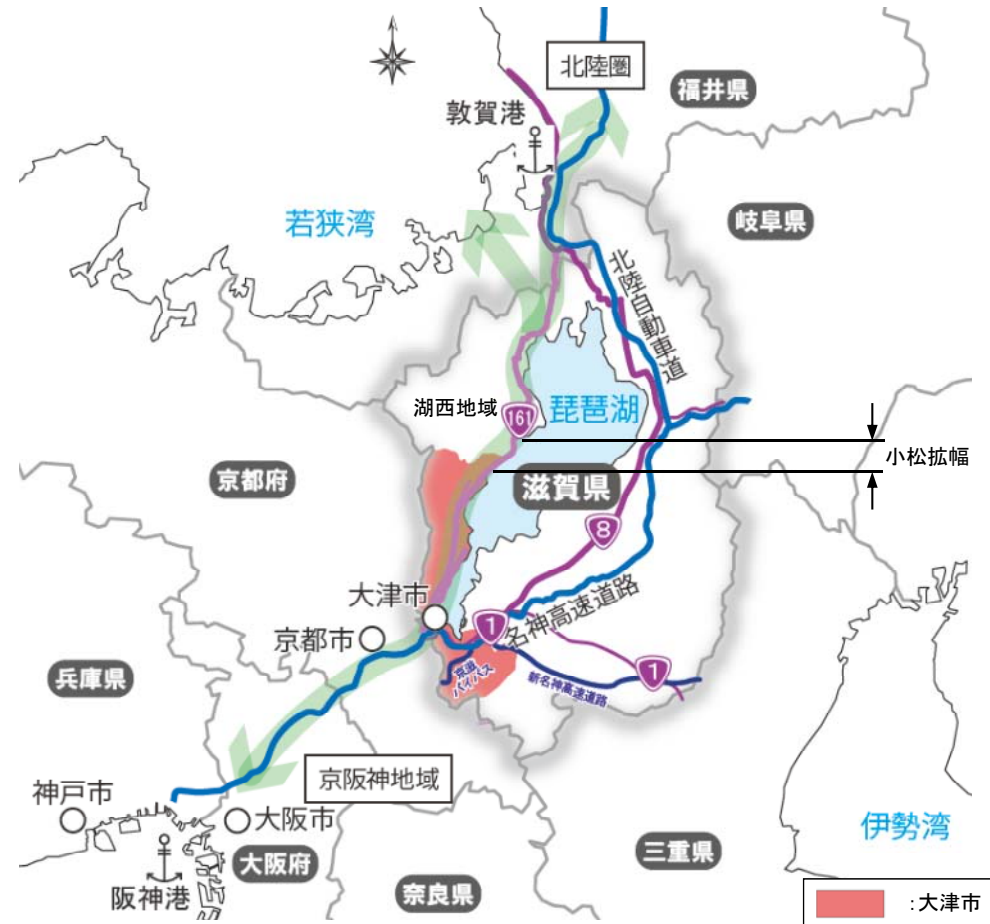
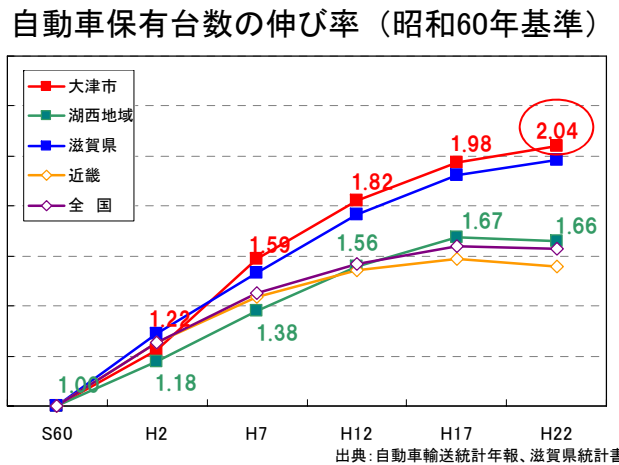
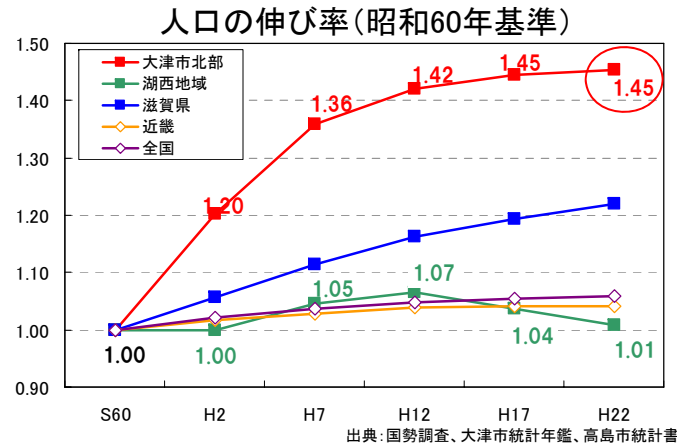
標準断面図



2. 事業の必要性に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 全国及び滋賀県に比べ大津市、特に大津市北部地域は人口増加率が高く、また、大津市の自動車保有台数の伸び率も高い。
- 一般国道161号は京阪神地域と大津市、湖西地域、北陸圏を繋ぐ幹線道路で、日常生活や経済活動を支える重要な役割を果たしている。



※ 大津市北部とは志賀町、葛川地区、伊香立地区、真野地区、真野北地区、堅田地区

※湖西地域: 高島市

2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

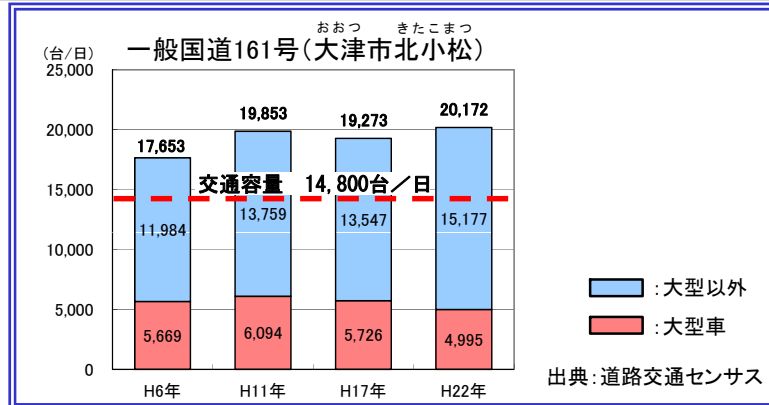
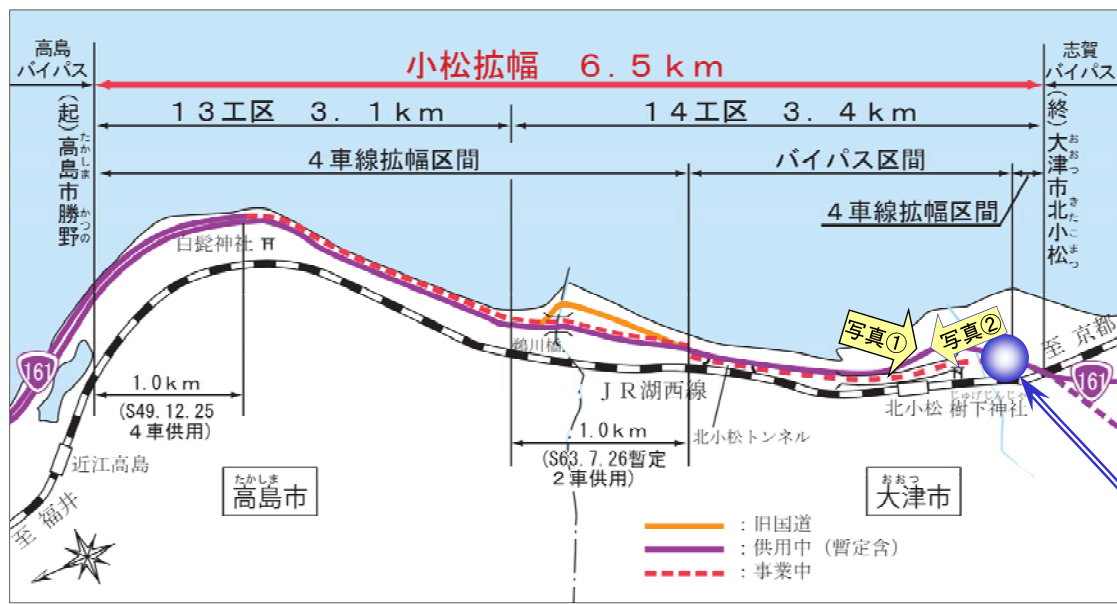
- 湖西地域の幹線道路である一般国道161号は、小松拡幅区間において約2万台/日の交通量があり、交通容量を超過していることから特に朝夕に混雑が発生。
- 小松拡幅の整備により交通容量が拡大し、交通混雑の緩和が期待される。



【写真①】
通勤時間帯（午前7時頃）の混雑状況
（大津市北小松） 撮影日：平成24年7月11日



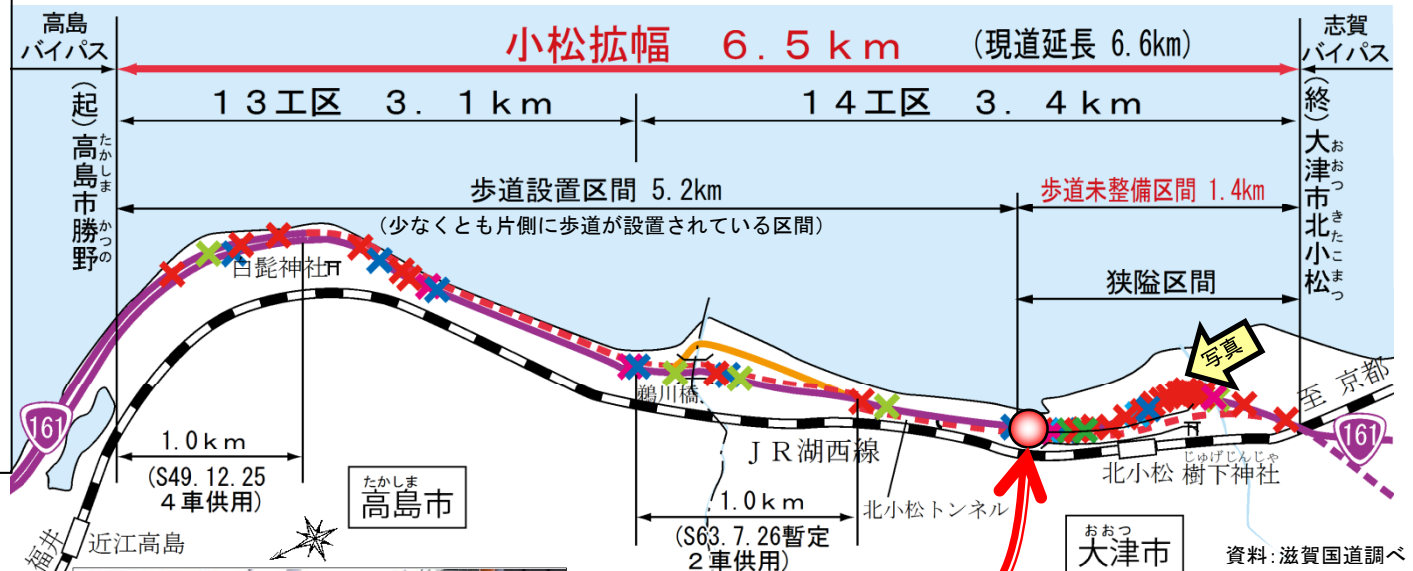
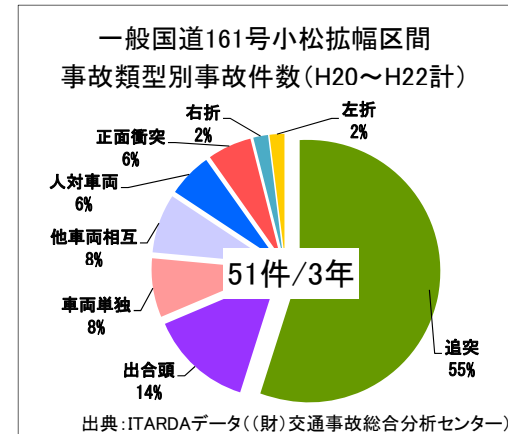
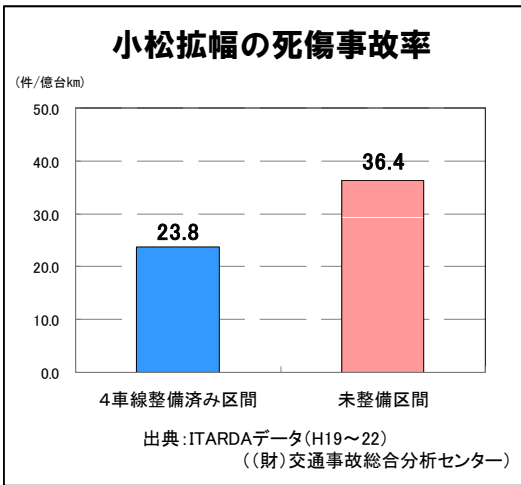
【写真②】
大型車の混入状況（大津市北小松）
撮影日：平成24年6月13日



2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 4車線未整備区間では整備済み区間と比べて死傷事故率が高く、交通混雑等による停車車両や低速車への追突事故が全体の5割以上を占めている。
- 特に歩道が未整備の区間もあり、平成21年3月には住民とトラックの死亡事故が発生。
- 小松拡幅の整備により交通混雑が緩和され、事故の減少も期待される。



◆トラックに女性をはねられ死亡 7日午前5時半ごろ、大津市北小松の国道161号で、近くのトトラックが、トトラックにはねられ即死した。大津北署の調べでは、現場は片側一車線で、トラックが走っていた側には歩道はなかったという。同署によると、トラックは高島市から近江八幡市内へ向かう途中だったという。

毎日新聞朝刊平成21年3月8日 (毎日新聞社許諾済み)

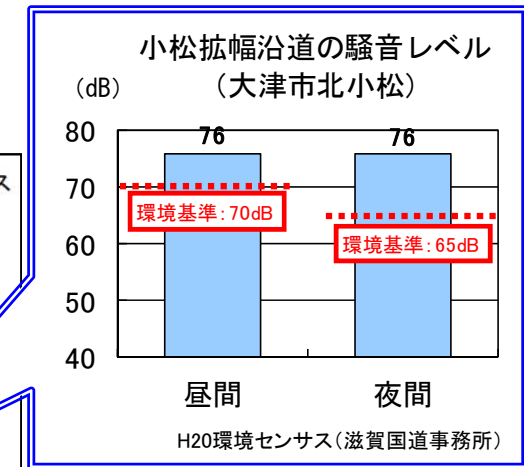
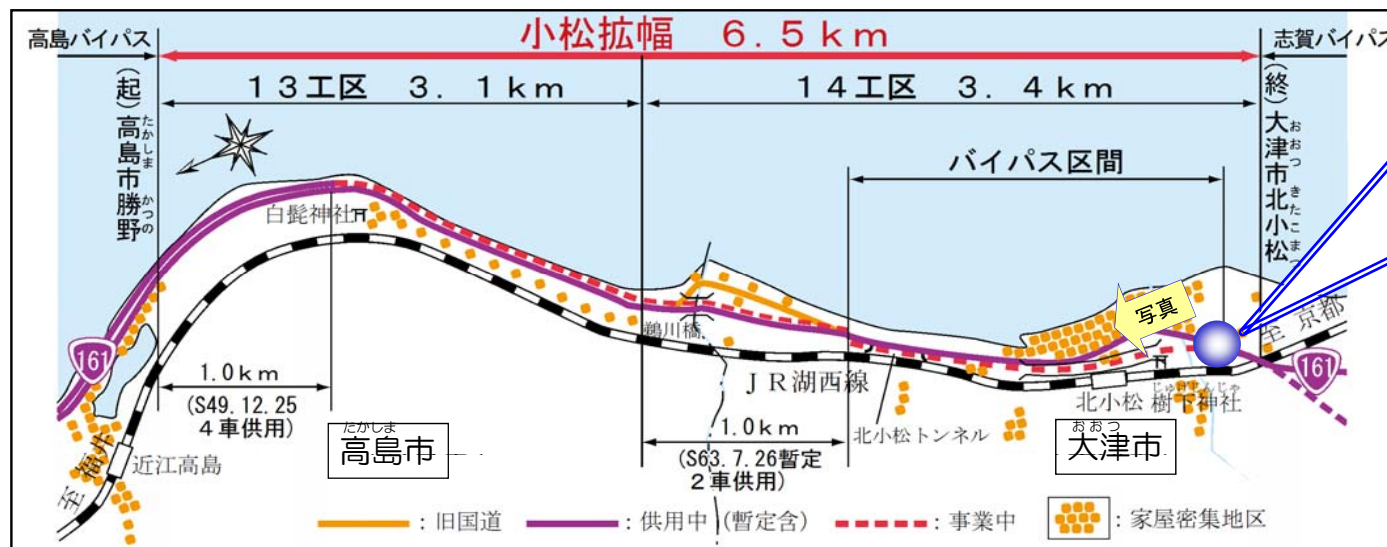
— : 旧国道
— : 供用中(暫定含)
- - - : 事業中

<事故>
× : 追突
× : 正面衝突
× : 出合頭
× : 追い越し
× : 単独
× : 人対車両
× : その他

2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(沿道騒音の改善)

- こまつ小松拡幅区間では、路肩が狭く民家の直近を大型車が通過するため、騒音レベルが環境基準を超過。
- 住居が連担する狭隘な区間では、バイパス整備により大型車等がバイパスに転換し、現道の騒音が低減するなど沿道環境の改善が期待される。



民家直近を通過する交通 (大津市北小松)
撮影日: 平成24年7月11日

2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(地域の活性化)

- 国道161号沿線には水泳場、キャンプ場、スキー場等の観光・レジャー施設が点在し 大津・湖西地域の観光入込客数は年間約1,500万人にのぼる。
- 小松^{こまつ}拡幅をはじめとする国道161号の整備により、沿線地域の観光施設へのアクセス強化が図られ、地域の活性化が期待される。



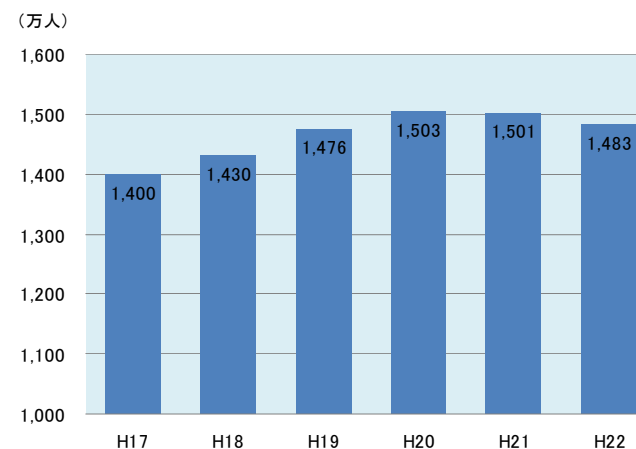
<道の駅 藤樹の里あどがわ>



<比叡山延暦寺>



大津・湖西地域の観光入込客数の推移



出典: 滋賀県観光入込客統計調査書(H17~H22)

2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	517億円	44億円	6億円	567億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	268億円		23億円	292億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成24年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4 %
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 推計に用いた資料 : 平成17年度 道路交通センサス
 適用した費用便益分析マニュアル : 平成20年11月版
 事業費 : 190億円
 維持管理費 : 26百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	447億円	38億円	5億円	490億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	101億円		20億円	121億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

■ 地域における計画

こまつ
小松拡幅は、下記の計画に位置付けられています。

- ◆ 滋賀県道路整備マスタープラン（滋賀県）平成15年 4月
- ◆ 高島市総合計画（高島市）平成19年 3月
- ◆ 大津市総合計画（大津市）平成19年 4月
- ◆ 滋賀県基本構想（滋賀県）平成19年12月
- ◆ 滋賀県道路整備アクションプログラム2008（滋賀県）平成20年 6月

■ これまでの経緯

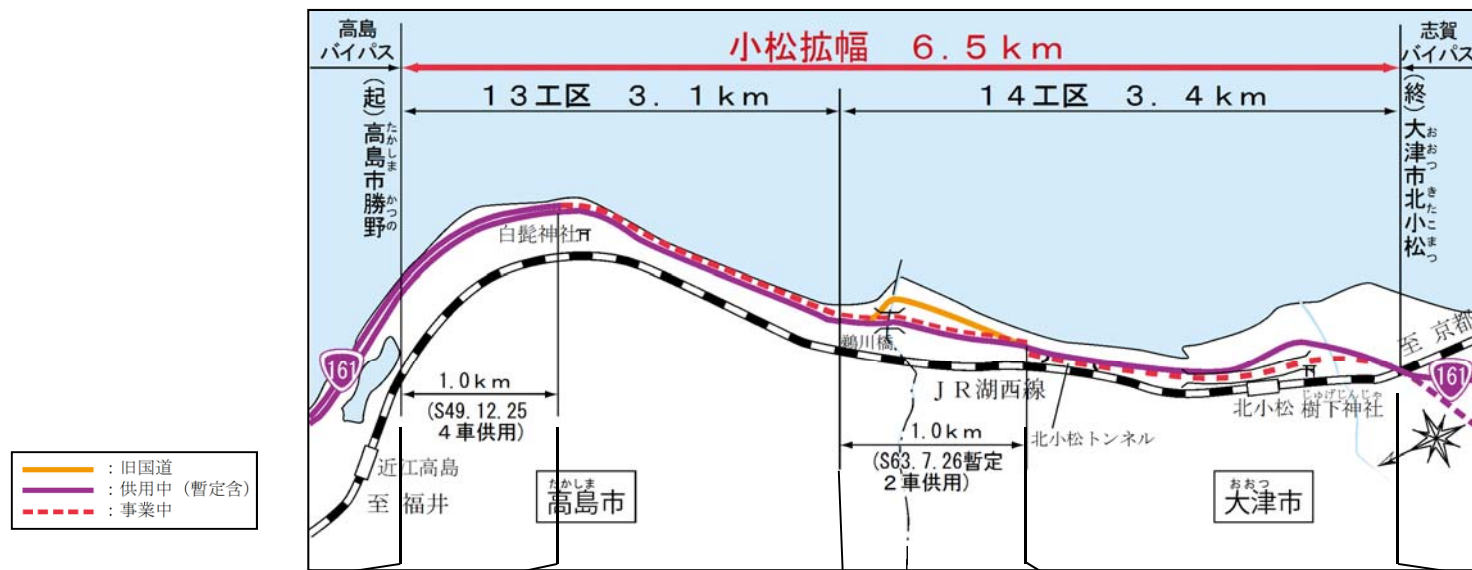
- ・ 昭和42年12月 国道161号改良整備促進期成同盟会 設立
- ・ 構成メンバー おおつ 大津市長、たかしま 高島市長、おおつ 大津市議会議長、たかしま 高島市議会議長

（最近の動向）

- ・ 平成22年7月30日 関係機関に対し、琵琶湖西縦貫道路の早期整備を要望
- ・ 平成23年7月28日 //

3. 事業進捗の見込みの視点

- 小松^{こまつ}拡幅は昭和49年12月に13工区（3.1km）のうち1.0kmを4車線で開通、昭和63年7月に14工区（3.4km）のうち1.0kmを暫定2車線で開通。
- 残る区間については、狭隘区間で交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等が求められている14工区を優先区間とし、現在、地元設計協議及び用地測量・用地取得を推進。
- 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

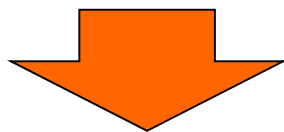


区間	13工区		14工区	
用地	100%	約60%		100%
工事	L=1.0km 4車線供用	関係機関協議・地元協議推進中	L=1.0km 暫定2車線供用	用地取得・ 用地測量・調査設計推進中

※用地進捗率は、平成24年3月末の面積ベース

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

小松^町拡幅は、一般国道161号の交通混雑の緩和や地域の活性化、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図りながら引き続き事業を推進していきます。



技術の進展に伴う新技術・新工法の採用などによるコスト縮減に努めながら、事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

■滋賀県知事

平成24年8月28日 滋道 第659号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

照会のありました事業については、対応方針(原案)(案)で【事業継続】とされているとおり、事業効果の早期発現に向けてさらなる整備促進をお願いしたい。

地元も交通混雑、交通事故等の課題解消のため、当該事業の事業推進、早期完成を強く望んでおります。

このことから、事業推進のための十分な予算の確保に取り組んでいただきたい。

6. 対応方針(原案)

一般国道161号 小松拡幅

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・ 小松^{こまつ}拡幅整備区間の交通量は約2万台/日で推移しており、交通容量を超過。4車線整備により、交通混雑の緩和が期待。
- ・ 未整備区間の事故率が高く、交通安全の確保が課題。小松^{こまつ}拡幅の整備により、事故の減少が期待。
- ・ 小松^{こまつ}拡幅をはじめとする国道161号の整備により、沿線地域の観光施設へのアクセス強化が図られ、地域の活性化が期待。
- ・ 費用便益比（B/C）は事業全体で1.9。残事業で4.0。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・ 小松^{こまつ}拡幅は、これまでに13工区1.0kmを完成4車線、14工区1.0kmを暫定2車線で供用。
- ・ 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

小松^{こまつ}拡幅は交通混雑の緩和、交通安全確保及び沿道環境改善等のため事業推進が求められています。

今後とも引き続き事業を推進し、早期の供用を目指します。

事業継続



No.6 - 2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第1回

一般国道161号
こまつ
小松拡幅

【再評価】

平成24年9月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成24年度 第1回事業評価監視委員会

事業名:一般国道161号 小松拡幅 (道路種別 : 一般国道)

事業化年度 : 昭和45年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成21年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後5年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長:6.5km 幅員:19.25m 種級:第3種第1級 設計速度:80km/h 車線数:4車線	同左	・変更なし
全体事業費	190億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費)約23% 用地取得率(面積)約60% 供用延長:2.0km	進捗率(事業費)約24% 用地取得率(面積)約60% 供用延長:2.0km	・進捗率(事業費)で約1%進捗 ・用地取得率(面積)で約0%進捗
進捗率(事業費)	約23%	約24%	・約1%進捗
費用対効果B/C	2.2 (残事業4.4)	1.9 (残事業4.0)	将来交通量需要推計の見直し(事業化ネット)(H24) 前回推計に用いたOD表(H17センサベース) 評価年、各年度事業費、GDPデフレータの 時点修正(H24)等
備考	・小松拡幅は、これまでに13工区(3.1km)のうち1.0kmを完成4車線、14工区(3.4km)のうち1.0kmを暫定2車線で供用。 ・残る区間については、狭隘区間で交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等が求められている14工区を優先区間とし、現在、地元設計協議及び用地測量・用地取得を推進。 ・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道161号 小松拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 275億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 5.5%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 4 (経済的純現在価値 (B-C) = 369億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 15.1%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 17468万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 119万人・時間/年 (36602万人・時間/年 ⇒ 36483万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 小松拡幅事業区間、国道161号 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 119万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 8割削減	
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上で踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	高島市市バス 鶴川線、江若バス 高島今津線	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる		
	1. 活力	都市の再生	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
			□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	

		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	琵琶湖西縦貫道路
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	大津市～高島市
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	道の駅藤樹の里あどがわ(年間観光客入り込み数:793千人/年 H22) マキノ高原・さらさ(年間観光客入り込み数:446千人/年 H22)
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	

	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	高島市～大津赤十字病院（短縮時間：67分⇒63分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	滋賀県緊急輸送道路ネットワーク計画（第1次緊急輸送道路）
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：8421.88t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：小松拡幅事業区間、国道161号 排出削減量：54.06t/年、排出削減率：4割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：小松拡幅事業区間、国道161号 排出削減量：5.19t/年、排出削減率：4割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	国道161号 大津市北小松地内（騒音レベル：昼間76dB、夜間76dB、延長：3.1km） 国道161号 高島市鶴川地内（騒音レベル：昼間73dB、夜間72dB、延長：3.4km）
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道161号	小松拡幅	L=6.5km	地高	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
22,500	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	182億円	80億円	262億円
うち残事業分	136億円	68億円	204億円
基準年における 現在価値 (C)	268億円	23億円	292億円
うち残事業分	101億円	20億円	121億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	37億円	3.0億円	0.44億円	40億円
基準年における 現在価値 (B)	517億円	44億円	5.8億円	567億円
うち残事業分	447億円	38億円	4.7億円	490億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.9
経済的純現在価値（事業全体）	275億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.5%
費用便益比（残事業）	4.0
経済的純現在価値（残事業）	369億円
経済的内部収益率（残事業）	15.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	22,500台/日	±10%	1.5~2.4
事業費 （全事業）	136億円	±10%	1.9~2.0
事業期間 （全事業）	10年	±20%	1.8~2.1

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	22,500台/日	±10%	3.2~5.0
事業費 （残事業）	136億円	±10%	3.7~4.4
事業期間 （残事業）	10年	±20%	3.9~4.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：小松拡幅（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (6.5km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	22,500	22,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	13	7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	55.65	30.72	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道1 61号 (1.1km)	交通量	[台/日]	23,100	600
		走行時間	[分]	3	1
		走行時間費用	[億円/年]	13.56	0.14
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6.638.8km)	走行時間費用	[億円/年]	21,356.19	21,356.19	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,646.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	21,425.40	21,387.05	38.35

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：小松拡幅（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (5.5km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	22,500	22,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	10	6	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	45.72	25.99	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道1 61号 (1.1km)	交通量	[台/日]	23,100	600
		走行時間	[分]	3	1
		走行時間費用	[億円/年]	13.56	0.14
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6.639.8km)	走行時間費用	[億円/年]	21,360.92	21,360.92	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,646.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	21,420.19	21,387.05	33.14

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：小松拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他() 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道161号 小松拡幅

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.26		6.5	1.69
-53年目	S 45	5.1928	43.5	3.23	36.16		
-52年目	S 46	4.9931	45.6	3.63	37.29		
-51年目	S 47	4.8010	48.7	2.40	22.20		
-50年目	S 48	4.6164	56.1	1.85	14.29		
-49年目	S 49	4.4388	66.9	0.01	0.06		
-48年目	S 50	4.2681	70.7	0.00	0.00		
-47年目	S 51	4.1039	76.7	0.00	0.00		
-46年目	S 52	3.9461	81.3	0.00	0.00		
-45年目	S 53	3.7943	84.7	0.00	0.00		
-44年目	S 54	3.6484	86.9	0.60	2.36		
-43年目	S 55	3.5081	92.4	0.08	0.28		
-42年目	S 56	3.3731	94.8	1.66	5.54		
-41年目	S 57	3.2434	95.8	0.00	0.00		
-40年目	S 58	3.1187	96.8	0.00	0.00		
-39年目	S 59	2.9987	98.7	0.00	0.00		
-38年目	S 60	2.8834	99.5	0.11	0.30		
-37年目	S 61	2.7725	101.2	0.80	2.06		
-36年目	S 62	2.6658	101.0	2.60	6.44		
-35年目	S 63	2.5633	101.5	0.40	0.95		
-34年目	H 1	2.4647	104.2	0.29	0.65		
-33年目	H 2	2.3699	106.5	0.66	1.38		
-32年目	H 3	2.2788	109.1	0.13	0.25		
-31年目	H 4	2.1911	110.6	1.26	2.35		
-30年目	H 5	2.1068	110.9	1.55	2.77		
-29年目	H 6	2.0258	110.8	0.68	1.17		
-28年目	H 7	1.9479	109.9	0.68	1.13		
-27年目	H 8	1.8730	109.5	0.68	1.09		
-26年目	H 9	1.8009	110.4	3.76	5.76		
-25年目	H 10	1.7317	109.9	0.10	0.15		
-24年目	H 11	1.6651	108.4	1.77	2.55		
-23年目	H 12	1.6010	107.2	2.38	3.34		
-22年目	H 13	1.5395	105.7	1.64	2.24		
-21年目	H 14	1.4802	103.8	6.94	9.29		
-20年目	H 15	1.4233	102.3	0.07	0.09		
-19年目	H 16	1.3686	101.0	0.19	0.24		
-18年目	H 17	1.3159	99.6	0.42	0.52		
-17年目	H 18	1.2653	98.7	0.26	0.31		
-16年目	H 19	1.2167	97.6	0.90	1.05		
-15年目	H 20	1.1699	96.8	0.07	0.08		
-14年目	H 21	1.1249	95.6	0.16	0.18		
-13年目	H 22	1.0816	93.8	0.71	0.77		
-12年目	H 23	1.0400	93.8	1.89	1.96		
-11年目	H 24	1.0000	93.8	0.95	0.95		
-10年目	H 25	0.9615	93.8	0.95	0.92		
-9年目	H 26	0.9246	93.8	0.95	0.88		
-8年目	H 27	0.8890	93.8	0.95	0.85		
-7年目	H 28	0.8548	93.8	11.05	9.44		
-6年目	H 29	0.8219	93.8	27.62	22.70		
-5年目	H 30	0.7903	93.8	27.62	21.83		
-4年目	H 31	0.7599	93.8	10.15	7.71		
-3年目	H 32	0.7307	93.8	11.02	8.05		
-2年目	H 33	0.7026	93.8	19.72	13.86		
-1年目	H 34	0.6756	93.8	26.34	17.80		
供用開始年次	H 35	0.6496	93.8			1.61	1.05
1年目	H 36	0.6246	93.8			1.61	1.01
2年目	H 37	0.6006	93.8			1.61	0.97
3年目	H 38	0.5775	93.8			1.61	0.93
4年目	H 39	0.5553	93.8			1.61	0.89
5年目	H 40	0.5339	93.8			1.61	0.86

6年目	H	41	0.5134	93.8			1.61	0.83
7年目	H	42	0.4936	93.8			1.61	0.79
8年目	H	43	0.4746	93.8			1.61	0.76
9年目	H	44	0.4564	93.8			1.61	0.73
10年目	H	45	0.4388	93.8			1.61	0.71
11年目	H	46	0.4220	93.8			1.61	0.68
12年目	H	47	0.4057	93.8			1.61	0.65
13年目	H	48	0.3901	93.8			1.61	0.63
14年目	H	49	0.3751	93.8			1.61	0.60
15年目	H	50	0.3607	93.8			1.61	0.58
16年目	H	51	0.3468	93.8			1.61	0.56
17年目	H	52	0.3335	93.8			1.61	0.54
18年目	H	53	0.3207	93.8			1.61	0.52
19年目	H	54	0.3083	93.8			1.61	0.50
20年目	H	55	0.2965	93.8			1.61	0.48
21年目	H	56	0.2851	93.8			1.61	0.46
22年目	H	57	0.2741	93.8			1.61	0.44
23年目	H	58	0.2636	93.8			1.61	0.42
24年目	H	59	0.2534	93.8			1.61	0.41
25年目	H	60	0.2437	93.8			1.61	0.39
26年目	H	61	0.2343	93.8			1.61	0.38
27年目	H	62	0.2253	93.8			1.61	0.36
28年目	H	63	0.2166	93.8			1.61	0.35
29年目	H	64	0.2083	93.8			1.61	0.34
30年目	H	65	0.2003	93.8			1.61	0.32
31年目	H	66	0.1926	93.8			1.61	0.31
32年目	H	67	0.1852	93.8			1.61	0.30
33年目	H	68	0.1780	93.8			1.61	0.29
34年目	H	69	0.1712	93.8			1.61	0.28
35年目	H	70	0.1646	93.8			1.61	0.26
36年目	H	71	0.1583	93.8			1.61	0.25
37年目	H	72	0.1522	93.8			1.61	0.24
38年目	H	73	0.1463	93.8			1.61	0.24
39年目	H	74	0.1407	93.8			1.61	0.23
40年目	H	75	0.1353	93.8			1.61	0.22
41年目	H	76	0.1301	93.8			1.61	0.21
42年目	H	77	0.1251	93.8			1.61	0.20
43年目	H	78	0.1203	93.8			1.61	0.19
44年目	H	79	0.1157	93.8			1.61	0.19
45年目	H	80	0.1112	93.8			1.61	0.18
46年目	H	81	0.1069	93.8			1.61	0.17
47年目	H	82	0.1028	93.8			1.61	0.17
48年目	H	83	0.0989	93.8			1.61	0.16
49年目	H	84	0.0951	93.8	-39.70	-3.78	1.61	0.15
合計					142.19	268.46	80.48	23.38
単純事業費計						181.89		80.48

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名:一般国道161号 小松拡幅				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.26	5.5	1.43	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-11年目	H 24	1.0000	93.8	0.00	0.00		
-10年目	H 25	0.9615	93.8	0.95	0.92		
-9年目	H 26	0.9246	93.8	0.95	0.88		
-8年目	H 27	0.8890	93.8	0.95	0.85		
-7年目	H 28	0.8548	93.8	11.05	9.44		
-6年目	H 29	0.8219	93.8	27.62	22.70		
-5年目	H 30	0.7903	93.8	27.62	21.83		
-4年目	H 31	0.7599	93.8	10.15	7.71		
-3年目	H 32	0.7307	93.8	11.02	8.05		
-2年目	H 33	0.7026	93.8	19.72	13.86		
-1年目	H 34	0.6756	93.8	26.34	17.80		
供用開始年次	H 35	0.6496	93.8			1.36	0.88
1年目	H 36	0.6246	93.8			1.36	0.85
2年目	H 37	0.6006	93.8			1.36	0.82
3年目	H 38	0.5775	93.8			1.36	0.79
4年目	H 39	0.5553	93.8			1.36	0.76
5年目	H 40	0.5339	93.8			1.36	0.73
6年目	H 41	0.5134	93.8			1.36	0.70
7年目	H 42	0.4936	93.8			1.36	0.67
8年目	H 43	0.4746	93.8			1.36	0.65
9年目	H 44	0.4564	93.8			1.36	0.62
10年目	H 45	0.4388	93.8			1.36	0.60
11年目	H 46	0.4220	93.8			1.36	0.57
12年目	H 47	0.4057	93.8			1.36	0.55
13年目	H 48	0.3901	93.8			1.36	0.53
14年目	H 49	0.3751	93.8			1.36	0.51
15年目	H 50	0.3607	93.8			1.36	0.49
16年目	H 51	0.3468	93.8			1.36	0.47
17年目	H 52	0.3335	93.8			1.36	0.45
18年目	H 53	0.3207	93.8			1.36	0.44
19年目	H 54	0.3083	93.8			1.36	0.42
20年目	H 55	0.2965	93.8			1.36	0.40
21年目	H 56	0.2851	93.8			1.36	0.39
22年目	H 57	0.2741	93.8			1.36	0.37
23年目	H 58	0.2636	93.8			1.36	0.36
24年目	H 59	0.2534	93.8			1.36	0.35
25年目	H 60	0.2437	93.8			1.36	0.33
26年目	H 61	0.2343	93.8			1.36	0.32
27年目	H 62	0.2253	93.8			1.36	0.31
28年目	H 63	0.2166	93.8			1.36	0.29
29年目	H 64	0.2083	93.8			1.36	0.28
30年目	H 65	0.2003	93.8			1.36	0.27
31年目	H 66	0.1926	93.8			1.36	0.26
32年目	H 67	0.1852	93.8			1.36	0.25
33年目	H 68	0.1780	93.8			1.36	0.24
34年目	H 69	0.1712	93.8			1.36	0.23
35年目	H 70	0.1646	93.8			1.36	0.22
36年目	H 71	0.1583	93.8			1.36	0.22
37年目	H 72	0.1522	93.8			1.36	0.21
38年目	H 73	0.1463	93.8			1.36	0.20
39年目	H 74	0.1407	93.8			1.36	0.19
40年目	H 75	0.1353	93.8			1.36	0.18
41年目	H 76	0.1301	93.8			1.36	0.18
42年目	H 77	0.1251	93.8			1.36	0.17
43年目	H 78	0.1203	93.8			1.36	0.16
44年目	H 79	0.1157	93.8			1.36	0.16
45年目	H 80	0.1112	93.8			1.36	0.15
46年目	H 81	0.1069	93.8			1.36	0.15
47年目	H 82	0.1028	93.8			1.36	0.14
48年目	H 83	0.0989	93.8			1.36	0.13
49年目	H 84	0.0951	93.8	-26.83	-2.55	1.36	0.13
合計				109.55	101.49	68.10	19.74
単純事業費計				136.38		68.10	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道161号 小松拡幅

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 35	0.99898	0.99544	1.01501	1.00136	0.6496	93.8	14.89	5.08	16.87	36.84	23.19	0.67	0.22	2.08	2.97	1.87	0.44	0.27	40.25	25.34
1年目	H 36	0.99898	0.99542	1.01478	1.00135	0.6246	93.8	14.87	5.06	17.12	37.06	22.43	0.67	0.22	2.11	3.00	1.81	0.44	0.26	40.49	24.51
2年目	H 37	0.99898	0.99540	1.01457	1.00135	0.6006	93.8	14.86	5.04	17.38	37.27	21.69	0.67	0.22	2.14	3.03	1.76	0.44	0.25	40.74	23.71
3年目	H 38	0.99898	0.99538	1.01436	1.00135	0.5775	93.8	14.84	5.01	17.63	37.49	20.98	0.67	0.22	2.17	3.06	1.71	0.44	0.24	40.98	22.93
4年目	H 39	0.99898	0.99536	1.01416	1.00135	0.5553	93.8	14.83	4.99	17.88	37.70	20.29	0.66	0.22	2.20	3.09	1.66	0.44	0.24	41.23	22.18
5年目	H 40	0.99898	0.99533	1.01396	1.00135	0.5339	93.8	14.81	4.97	18.14	37.92	19.62	0.66	0.22	2.23	3.12	1.61	0.44	0.23	41.47	21.46
6年目	H 41	0.99898	0.99531	1.01377	1.00135	0.5134	93.8	14.80	4.94	18.39	38.13	18.97	0.66	0.22	2.26	3.15	1.56	0.44	0.22	41.72	20.75
7年目	H 42	0.99147	0.99369	1.00195	0.99395	0.4936	93.8	14.78	4.92	18.64	38.35	18.34	0.66	0.22	2.30	3.17	1.52	0.44	0.21	41.96	20.07
8年目	H 43	0.99140	0.99365	1.00195	0.99391	0.4746	93.8	14.66	4.89	18.68	38.23	17.58	0.66	0.22	2.30	3.17	1.46	0.44	0.20	41.84	19.24
9年目	H 44	0.99132	0.99361	1.00195	0.99387	0.4564	93.8	14.53	4.86	18.72	38.11	16.85	0.65	0.21	2.30	3.17	1.40	0.43	0.19	41.71	18.45
10年目	H 45	0.99125	0.99357	1.00194	0.99384	0.4388	93.8	14.41	4.83	18.75	37.99	16.15	0.65	0.21	2.31	3.17	1.35	0.43	0.18	41.59	17.68
11年目	H 46	0.99117	0.99353	1.00194	0.99380	0.4220	93.8	14.28	4.80	18.79	37.87	15.48	0.64	0.21	2.31	3.16	1.29	0.43	0.18	41.46	16.95
12年目	H 47	0.99109	0.99348	1.00194	0.99376	0.4057	93.8	14.15	4.77	18.83	37.74	14.84	0.63	0.21	2.32	3.16	1.24	0.43	0.17	41.33	16.25
13年目	H 48	0.99101	0.99344	1.00193	0.99372	0.3901	93.8	14.03	4.73	18.86	37.62	14.22	0.63	0.21	2.32	3.16	1.19	0.42	0.16	41.21	15.58
14年目	H 49	0.99093	0.99340	1.00193	0.99368	0.3751	93.8	13.90	4.70	18.90	37.50	13.63	0.62	0.21	2.33	3.16	1.15	0.42	0.15	41.08	14.93
15年目	H 50	0.99085	0.99335	1.00192	0.99364	0.3607	93.8	13.78	4.67	18.94	37.38	13.07	0.62	0.21	2.33	3.15	1.10	0.42	0.15	40.96	14.31
16年目	H 51	0.99076	0.99331	1.00192	0.99360	0.3468	93.8	13.65	4.64	18.97	37.26	12.52	0.61	0.20	2.34	3.15	1.06	0.42	0.14	40.83	13.72
17年目	H 52	0.99068	0.99327	1.00192	0.99356	0.3335	93.8	13.52	4.61	19.01	37.14	12.00	0.61	0.20	2.34	3.15	1.02	0.41	0.13	40.70	13.15
18年目	H 53	0.99059	0.99322	1.00191	0.99352	0.3207	93.8	13.40	4.58	19.04	37.02	11.50	0.60	0.20	2.35	3.15	0.98	0.41	0.13	40.58	12.61
19年目	H 54	0.99050	0.99317	1.00191	0.99347	0.3083	93.8	13.27	4.55	19.08	36.90	11.02	0.59	0.20	2.35	3.14	0.94	0.41	0.12	40.45	12.08
20年目	H 55	0.99041	0.99313	1.00191	0.99343	0.2965	93.8	13.14	4.52	19.12	36.78	10.57	0.59	0.20	2.35	3.14	0.90	0.40	0.12	40.33	11.59
21年目	H 56	0.99032	0.99308	1.00190	0.99339	0.2851	93.8	13.02	4.49	19.15	36.66	10.13	0.58	0.20	2.36	3.14	0.87	0.40	0.11	40.20	11.11
22年目	H 57	0.99022	0.99303	1.00190	0.99334	0.2741	93.8	12.89	4.46	19.19	36.54	9.70	0.58	0.20	2.36	3.14	0.83	0.40	0.11	40.07	10.64
23年目	H 58	0.99013	0.99298	1.00189	0.99330	0.2636	93.8	12.77	4.42	19.23	36.42	9.30	0.57	0.19	2.37	3.13	0.80	0.40	0.10	39.95	10.20
24年目	H 59	0.99003	0.99293	1.00189	0.99325	0.2534	93.8	12.64	4.39	19.26	36.30	8.91	0.57	0.19	2.37	3.13	0.77	0.39	0.10	39.82	9.78
25年目	H 60	0.98993	0.99288	1.00189	0.99321	0.2437	93.8	12.51	4.36	19.30	36.18	8.54	0.56	0.19	2.38	3.13	0.74	0.39	0.09	39.70	9.37
26年目	H 61	0.98982	0.99283	1.00188	0.99316	0.2343	93.8	12.39	4.33	19.34	36.06	8.19	0.56	0.19	2.38	3.13	0.71	0.39	0.09	39.57	8.98
27年目	H 62	0.98972	0.99278	1.00188	0.99311	0.2253	93.8	12.26	4.30	19.37	35.93	7.85	0.55	0.19	2.39	3.12	0.68	0.39	0.08	39.45	8.61
28年目	H 63	0.98961	0.99273	1.00188	0.99307	0.2166	93.8	12.14	4.27	19.41	35.81	7.52	0.54	0.19	2.39	3.12	0.66	0.38	0.08	39.32	8.25
29年目	H 64	0.98950	0.99267	1.00187	0.99302	0.2083	93.8	12.01	4.24	19.45	35.69	7.20	0.54	0.19	2.39	3.12	0.63	0.38	0.08	39.19	7.91
30年目	H 65	0.98939	0.99262	1.00187	0.99297	0.2003	93.8	11.88	4.21	19.48	35.57	6.90	0.53	0.19	2.40	3.12	0.60	0.38	0.07	39.07	7.58
31年目	H 66	0.98928	0.99256	1.00187	0.99292	0.1926	93.8	11.76	4.18	19.52	35.45	6.62	0.53	0.18	2.40	3.11	0.58	0.38	0.07	38.94	7.27
32年目	H 67	0.98916	0.99251	1.00186	0.99287	0.1852	93.8	11.63	4.14	19.55	35.33	6.34	0.52	0.18	2.41	3.11	0.56	0.37	0.07	38.82	6.97
33年目	H 68	0.98904	0.99245	1.00186	0.99282	0.1780	93.8	11.51	4.11	19.59	35.21	6.07	0.52	0.18	2.41	3.11	0.54	0.37	0.06	38.69	6.67
34年目	H 69	0.98892	0.99239	1.00186	0.99277	0.1712	93.8	11.38	4.08	19.63	35.09	5.82	0.51	0.18	2.42	3.11	0.52	0.37	0.06	38.56	6.40
35年目	H 70	0.98880	0.99234	1.00185	0.99271	0.1646	93.8	11.25	4.05	19.66	34.97	5.58	0.50	0.18	2.42	3.10	0.50	0.37	0.06	38.44	6.13
36年目	H 71	0.98867	0.99228	1.00185	0.99266	0.1583	93.8	11.13	4.02	19.70	34.85	5.35	0.50	0.18	2.43	3.10	0.48	0.36	0.06	38.31	5.88
37年目	H 72	0.98854	0.99222	1.00185	0.99260	0.1522	93.8	11.00	3.99	19.74	34.73	5.12	0.49	0.18	2.43	3.10	0.46	0.36	0.05	38.19	5.63
38年目	H 73	0.98841	0.99216	1.00184	0.99255	0.1463	93.8	10.88	3.96	19.77	34.61	4.91	0.49	0.17	2.43	3.10	0.44	0.36	0.05	38.06	5.40
39年目	H 74	0.98827	0.99209	1.00184	0.99249	0.1407	93.8	10.75	3.93	19.81	34.49	4.70	0.48	0.17	2.44	3.09	0.42	0.35	0.05	37.93	5.17
40年目	H 75	0.98813	0.99203	1.00184	0.99244	0.1353	93.8	10.62	3.90	19.85	34.37	4.51	0.48	0.17	2.44	3.09	0.41	0.35	0.05	37.81	4.96
41年目	H 76	0.98799	0.99197	1.00183	0.99238	0.1301	93.8	10.50	3.87	19.88	34.25	4.32	0.47	0.17	2.45	3.09	0.39	0.35	0.04	37.68	4.75
42年目	H 77	0.98785	0.99190	1.00183	0.99232	0.1251	93.8	10.37	3.83	19.92	34.12	4.14	0.46	0.17	2.45	3.09	0.37	0.35	0.04	37.56	4.55
43年目	H 78	0.98770	0.99184	1.00183	0.99226	0.1203	93.8	10.25	3.80	19.96	34.00	3.96	0.46	0.17	2.46	3.08	0.36	0.34	0.04	37.43	4.36
44年目	H 79	0.98754	0.99177	1.00182	0.99220	0.1157	93.8	10.12	3.77	19.99	33.88	3.80	0.45	0.17	2.46	3.08	0.35	0.34	0.04	37.31	4.18
45年目	H 80	0.98739	0.99170	1.00182	0.99214	0.1112	93.8	9.99	3.74	20.03	33.76	3.64	0.45	0.16	2.47	3.08	0.33	0.34	0.04	37.18	4.01
46年目	H 81	0.98723	0.99163	1.00182	0.99208	0.1069	93.8	9.87	3.71	20.06	33.64	3.48	0.44	0.16	2.47	3.08	0.32	0.34	0.03	37.05	3.84
47年目	H 82	0.98706	0.99156	1.00181	0.99201	0.1028	93.8	9.74	3.68	20.10	33.52	3.34	0.44	0.16	2.48	3.07	0.31	0.33	0.03	36.93	

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道161号 小松拡幅

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 35	0.99898	0.99544	1.01501	1.00136	0.6496	93.8	12.88	4.39	14.57	31.84	20.04	0.59	0.20	1.81	2.61	1.64	0.36	0.22	34.80	21.91
1年目	H 36	0.99898	0.99542	1.01478	1.00135	0.6246	93.8	12.86	4.37	14.79	32.03	19.38	0.59	0.20	1.84	2.63	1.59	0.36	0.22	35.02	21.19
2年目	H 37	0.99898	0.99540	1.01457	1.00135	0.6006	93.8	12.85	4.35	15.01	32.21	18.75	0.59	0.20	1.87	2.66	1.55	0.36	0.21	35.23	20.50
3年目	H 38	0.99898	0.99538	1.01436	1.00135	0.5775	93.8	12.84	4.33	15.23	32.40	18.13	0.59	0.20	1.89	2.68	1.50	0.36	0.20	35.44	19.83
4年目	H 39	0.99898	0.99536	1.01416	1.00135	0.5553	93.8	12.82	4.31	15.45	32.58	17.53	0.59	0.19	1.92	2.71	1.46	0.36	0.19	35.65	19.18
5年目	H 40	0.99898	0.99533	1.01396	1.00135	0.5339	93.8	12.81	4.29	15.67	32.77	16.95	0.59	0.19	1.95	2.73	1.41	0.36	0.19	35.86	18.55
6年目	H 41	0.99898	0.99531	1.01377	1.00135	0.5134	93.8	12.80	4.27	15.88	32.95	16.39	0.59	0.19	1.98	2.76	1.37	0.36	0.18	36.07	17.95
7年目	H 42	0.99147	0.99369	1.00195	0.99395	0.4936	93.8	12.78	4.25	16.10	33.14	15.85	0.59	0.19	2.00	2.79	1.33	0.36	0.17	36.29	17.36
8年目	H 43	0.99140	0.99365	1.00195	0.99391	0.4746	93.8	12.68	4.23	16.13	33.04	15.19	0.58	0.19	2.01	2.78	1.28	0.36	0.16	36.18	16.64
9年目	H 44	0.99132	0.99361	1.00195	0.99387	0.4564	93.8	12.57	4.20	16.17	32.93	14.56	0.58	0.19	2.01	2.78	1.23	0.36	0.16	36.07	15.95
10年目	H 45	0.99125	0.99357	1.00194	0.99384	0.4388	93.8	12.46	4.17	16.20	32.83	13.96	0.57	0.19	2.02	2.78	1.18	0.35	0.15	35.96	15.29
11年目	H 46	0.99117	0.99353	1.00194	0.99380	0.4220	93.8	12.35	4.15	16.23	32.72	13.38	0.57	0.19	2.02	2.78	1.14	0.35	0.14	35.85	14.66
12年目	H 47	0.99109	0.99348	1.00194	0.99376	0.4057	93.8	12.24	4.12	16.26	32.62	12.82	0.56	0.19	2.02	2.77	1.09	0.35	0.14	35.74	14.05
13年目	H 48	0.99101	0.99344	1.00193	0.99372	0.3901	93.8	12.13	4.09	16.29	32.51	12.29	0.56	0.18	2.03	2.77	1.05	0.35	0.13	35.63	13.47
14年目	H 49	0.99093	0.99340	1.00193	0.99368	0.3751	93.8	12.02	4.07	16.32	32.41	11.78	0.55	0.18	2.03	2.77	1.01	0.35	0.13	35.52	12.91
15年目	H 50	0.99085	0.99335	1.00192	0.99364	0.3607	93.8	11.91	4.04	16.35	32.30	11.29	0.55	0.18	2.04	2.77	0.97	0.34	0.12	35.41	12.38
16年目	H 51	0.99076	0.99331	1.00192	0.99360	0.3468	93.8	11.80	4.01	16.39	32.20	10.82	0.54	0.18	2.04	2.76	0.93	0.34	0.11	35.31	11.86
17年目	H 52	0.99068	0.99327	1.00192	0.99356	0.3335	93.8	11.69	3.99	16.42	32.10	10.37	0.54	0.18	2.04	2.76	0.89	0.34	0.11	35.20	11.37
18年目	H 53	0.99059	0.99322	1.00191	0.99352	0.3207	93.8	11.58	3.96	16.45	31.99	9.94	0.53	0.18	2.05	2.76	0.86	0.34	0.10	35.09	10.90
19年目	H 54	0.99050	0.99317	1.00191	0.99347	0.3083	93.8	11.48	3.93	16.48	31.89	9.53	0.53	0.18	2.05	2.76	0.82	0.33	0.10	34.98	10.45
20年目	H 55	0.99041	0.99313	1.00191	0.99343	0.2965	93.8	11.37	3.90	16.51	31.78	9.13	0.52	0.18	2.05	2.76	0.79	0.33	0.10	34.87	10.02
21年目	H 56	0.99032	0.99308	1.00190	0.99339	0.2851	93.8	11.26	3.88	16.54	31.68	8.75	0.52	0.18	2.06	2.75	0.76	0.33	0.09	34.76	9.60
22年目	H 57	0.99022	0.99303	1.00190	0.99334	0.2741	93.8	11.15	3.85	16.57	31.57	8.39	0.51	0.17	2.06	2.75	0.73	0.33	0.09	34.65	9.20
23年目	H 58	0.99013	0.99298	1.00189	0.99330	0.2636	93.8	11.04	3.82	16.61	31.47	8.04	0.51	0.17	2.07	2.75	0.70	0.33	0.08	34.54	8.82
24年目	H 59	0.99003	0.99293	1.00189	0.99325	0.2534	93.8	10.93	3.80	16.64	31.37	7.70	0.50	0.17	2.07	2.75	0.67	0.32	0.08	34.43	8.46
25年目	H 60	0.98993	0.99288	1.00189	0.99321	0.2437	93.8	10.82	3.77	16.67	31.26	7.38	0.50	0.17	2.07	2.74	0.65	0.32	0.08	34.33	8.11
26年目	H 61	0.98982	0.99283	1.00188	0.99316	0.2343	93.8	10.71	3.74	16.70	31.16	7.07	0.49	0.17	2.08	2.74	0.62	0.32	0.07	34.22	7.77
27年目	H 62	0.98972	0.99278	1.00188	0.99311	0.2253	93.8	10.60	3.72	16.73	31.05	6.78	0.49	0.17	2.08	2.74	0.60	0.32	0.07	34.11	7.45
28年目	H 63	0.98961	0.99273	1.00188	0.99307	0.2166	93.8	10.49	3.69	16.76	30.95	6.50	0.48	0.17	2.09	2.74	0.57	0.31	0.07	34.00	7.14
29年目	H 64	0.98950	0.99267	1.00187	0.99302	0.2083	93.8	10.39	3.66	16.79	30.84	6.23	0.48	0.17	2.09	2.73	0.55	0.31	0.06	33.89	6.84
30年目	H 65	0.98939	0.99262	1.00187	0.99297	0.2003	93.8	10.28	3.64	16.83	30.74	5.97	0.47	0.16	2.09	2.73	0.53	0.31	0.06	33.78	6.56
31年目	H 66	0.98928	0.99256	1.00187	0.99292	0.1926	93.8	10.17	3.61	16.86	30.63	5.72	0.47	0.16	2.10	2.73	0.51	0.31	0.06	33.67	6.28
32年目	H 67	0.98916	0.99251	1.00186	0.99287	0.1852	93.8	10.06	3.58	16.89	30.53	5.48	0.46	0.16	2.10	2.73	0.49	0.31	0.05	33.56	6.02
33年目	H 68	0.98904	0.99245	1.00186	0.99282	0.1780	93.8	9.95	3.56	16.92	30.43	5.25	0.46	0.16	2.11	2.72	0.47	0.30	0.05	33.45	5.77
34年目	H 69	0.98892	0.99239	1.00186	0.99277	0.1712	93.8	9.84	3.53	16.95	30.32	5.03	0.45	0.16	2.11	2.72	0.45	0.30	0.05	33.35	5.53
35年目	H 70	0.98880	0.99234	1.00185	0.99271	0.1646	93.8	9.73	3.50	16.98	30.22	4.82	0.45	0.16	2.11	2.72	0.43	0.30	0.05	33.24	5.30
36年目	H 71	0.98867	0.99228	1.00185	0.99266	0.1583	93.8	9.62	3.48	17.01	30.11	4.62	0.44	0.16	2.12	2.72	0.42	0.30	0.05	33.13	5.08
37年目	H 72	0.98854	0.99222	1.00185	0.99260	0.1522	93.8	9.51	3.45	17.05	30.01	4.43	0.44	0.16	2.12	2.72	0.40	0.30	0.04	33.02	4.87
38年目	H 73	0.98841	0.99216	1.00184	0.99255	0.1463	93.8	9.40	3.42	17.08	29.90	4.24	0.43	0.15	2.13	2.71	0.38	0.29	0.04	32.91	4.67
39年目	H 74	0.98827	0.99209	1.00184	0.99249	0.1407	93.8	9.30	3.39	17.11	29.80	4.06	0.43	0.15	2.13	2.71	0.37	0.29	0.04	32.80	4.47
40年目	H 75	0.98813	0.99203	1.00184	0.99244	0.1353	93.8	9.19	3.37	17.14	29.70	3.89	0.42	0.15	2.13	2.71	0.36	0.29	0.04	32.69	4.29
41年目	H 76	0.98799	0.99197	1.00183	0.99238	0.1301	93.8	9.08	3.34	17.17	29.59	3.73	0.42	0.15	2.14	2.71	0.34	0.29	0.04	32.58	4.11
42年目	H 77	0.98785	0.99190	1.00183	0.99232	0.1251	93.8	8.97	3.31	17.20	29.49	3.57	0.41	0.15	2.14	2.70	0.33	0.28	0.03	32.47	3.94
43年目	H 78	0.98770	0.99184	1.00183	0.99226	0.1203	93.8	8.86	3.29	17.24	29.38	3.43	0.41	0.15	2.14	2.70	0.31	0.28	0.03	32.37	3.77
44年目	H 79	0.98754	0.99177	1.00182	0.99220	0.1157	93.8	8.75	3.26	17.27	29.28	3.28	0.40	0.15	2.15	2.70	0.30	0.28	0.03	32.26	3.62
45年目	H 80	0.98739	0.99170	1.00182	0.99214	0.1112	93.8	8.64	3.23	17.30	29.17	3.14	0.40	0.15	2.15	2.70	0.29	0.28	0.03	32.15	3.46
46年目	H 81	0.98723	0.99163	1.00182	0.99208	0.1069	93.8	8.53	3.21	17.33	29.07	3.01	0.39	0.14	2.16	2.69	0.28	0.28	0.03	32.04	3.32
47年目	H 82	0.98706	0.99156	1.00181	0.99201	0.1028	93.8	8.42	3.18	17.3											

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道161号	小松拡幅	4	6.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				12,286	
	改良費				2,038	
		土工	m ³	1,877,692	1,854	切土(84,640m ³)、盛土(178,820m ³)、捨土(4,232m ³)等
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	35,004	21	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	98	重力式擁壁、L型擁壁、逆T式擁壁、もたれ式擁壁等
		函渠工	m	652	65	
	橋梁費			703	4,659	
		100m以上	m	660	3,890	連続高架橋1橋
		100m未満	m	43	769	PC橋2橋
	トンネル費			430	3,680	
		NATM	m	430	3,680	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			157,091	1,728	
		車道舗装	m ²	121,977	1,502	
		歩道舗装	m ²	35,114	226	
	付帯施設費				181	
		交通管理施設工	式	1	181	標識、防護柵、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				4,730	
	用地費		m ²	118,800	3,970	
		宅地	m ²	31,455	2,831	
		田畑	m ²	73,523	1,103	
		山林・原野	m ²	13,822	36	
	補償費	式		1	760	
③	間接経費	式		1	1,984	地質調査、測量、設計に係る費用等
	全体事業費				19,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道161号	小松拡幅	4	6.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				10,309	
	改良費				361	
		土工	m ³	332,324	328	切土(40,190m ³)、盛土(175,800m ³)等
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	6,195	4	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	17	重力式擁壁、L型擁壁、逆T式擁壁、もたれ式擁壁等
		函渠工	m	115	12	
	橋梁費			703	4,604	
		100m以上	m	660	3,890	連続高架橋1橋
		100m未満	m	43	714	PC橋2橋
	トンネル費			430	3,680	
		NATM	m	430	3,680	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			134,821	1,483	
		車道舗装	m ²	104,679	1,289	
		歩道舗装	m ²	30,142	194	
	付帯施設費				181	
		交通管理施設工	式	1	181	標識、防護柵、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				2,762	
	用地費		m ²	46,200	2,668	
		宅地	m ²	18,480	1,811	
		田畑	m ²	23,100	834	
		山林・原野	m ²	4,620	23	
	補償費		式	1	94	
③	間接経費		式	1	1,249	地質調査、測量、設計に係る費用等
	全体事業費				14,320	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

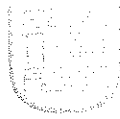
○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道161号	小松拡幅	4	6.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.5	1,650	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	6,750	橋梁0.7km、トンネル0.4km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			8,400	

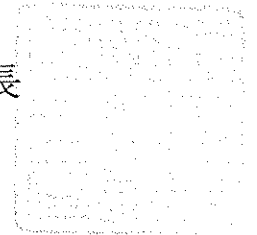


国近整企画第31号

平成24年8月21日

滋賀県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年9月21日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年8月31日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

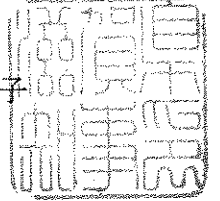
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道161号小松拡幅	事業継続	
一般国道161号西大津バイパス	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

滋 道 第 6 5 9 号
平成24年(2012年) 8月28日

国土交通省
近畿地方整備局長 様

滋賀県知事 嘉田 由紀子



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成24年 8月21日付け国近整企画第31号で照会のありましたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

照会のありました2事業については、対応方針（原案）（案）で【事業継続】とされているとおり、事業効果の早期発現に向けてさらなる整備促進をお願いしたい。

地元も交通混雑、交通事故等の課題解消のため、当該事業の事業推進、早期完成を強く望んでおります。

このことから、事業推進のための十分な予算の確保に取り組んでいただきたい。

